

大室整形外科脊椎・関節クリニック研修報告

参加スタッフ

樋口 菜津子 Ns、松尾 伊津子 Ns、野田 智美 Ns、
渡辺 裕介 PT、長谷 拓也 PT

6月27日

17:38 羽犬塚を出発

19:35 博多から新幹線で姫路出発

22:30 ホテル到着



6月28日

大室整形外科脊椎・関節クリニックへ到着



外来棟と病棟の二つの建物から創立されていました。

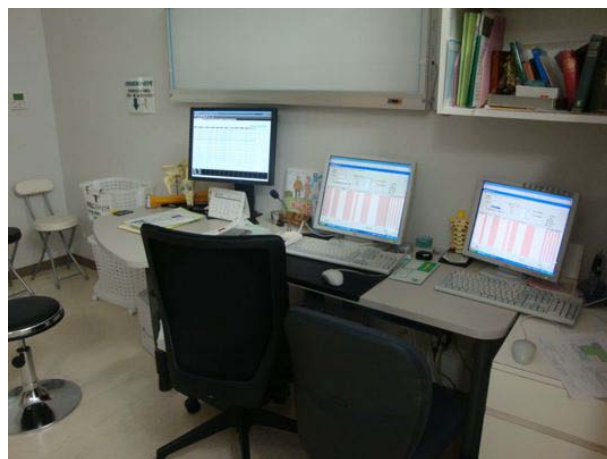
受付・外来

外来は、電子カルテ化がなされており、患者の待ち時間の短縮をはかったり、待合室に院内案内のDVDを流したりといった工夫をされていました。

診察室と処置室がつながっており、スタッフの連携がスムーズになされていました。



受付



外来

病棟

病室はナースステーションを囲むように配置されており、各病室がよく見えるようになっていました。また、病室の窓も大きく明るかったのが印象的でした。昨年、増改築されたということもあり、間取りも広く清潔感のある施設でした。

患者・家族とスタッフの会話を耳にすると、家族との関係のような暖かさを感じました。

手術後の回復室は、患者一人一人にモニターが完備されており、手術患者の状態を把握出来やすい環境になっていました。



ナースステーション



病室

リハビリ室

全面が窓か鏡に囲まれており、とても明るいフロアになっていました。理学療法士は4人と当院と比べると少数ですが、リハ助手と連携し、出来る限り患者さんを待たせないように工夫がなされていました。また、患者さんに回復度合いを分かりやすく伝えるために、角度や筋力を数値化しフィードバックしていました。



リハビリ待合室



セルフコンディショニングエリア



自主トレ用プラットホーム

昼食

大室整形外科自慢の一つ。昼食をごちそうになりました。調理スタッフには元シェフがいるらしく、レストラン顔負けのおいしさに、研修メンバー全員大満足でした！

「ごちそうさまでした！！」



手術室

手術室は、大病院並みの設備が整っており、大画面のレントゲンモニターにも圧倒されました。

今回は、副院長の横山先生の手術（人工膝関節術、関節鏡）を見学させていただきました。手術は丁寧であり、直介看護師との息もぴったりで、急いでいるようには見えないのに、あっという間に手術を終えていました。

とても勉強になる手術見学をさせていただきました。



中央材料室



手術室（人工関節手術中）



術場スタッフと一緒に

今回の研修にあたり、お忙しい中、温かく迎えていただいた大室先生、横山先生を始めとした大室整形外科のスタッフのみなさま。

また、研修中ご迷惑をおかけした院長始め当院スタッフに深く感謝したいと思います。

ありがとうございました。

